

Ⅲ 社内外の評価及びご意見

第12回 九州電力環境顧問会

2012年11月22日に「第12回九州電力環境顧問会」を開催し、当社の環境への取組みについて、様々なご意見をいただきました。環境顧問会での主なご意見とその対応方針についてご紹介します。

九州電力環境顧問会委員 (50音順、敬称略)



あさの なおひと
浅野 直人
福岡大学法学部教授、
中央環境審議会委員



おおつか まさお
大塚 政雄
環境省環境カウンセラー
(市民部門)



かど ひさよし
門 久義
鹿児島大学副学長、鹿児島大学
大学院理工学研究科教授



つつい やすひこ
筒井 泰彦
エッセイスト



つる た さとし
鶴田 暁
九州地域環境・
リサイクル産業交流プラザ会長



なが た こと
詠田 トキ子
NPO法人
みやざきエコの会理事長



にしだ しんいち
西田 進一
西田鉄工株式会社
代表取締役社長



のむら みきお
野村 美紀生
株式会社テレビ西日本
専務取締役



ふじもと のぼる
藤本 登
長崎大学教育学部教授



会議風景

(注)門委員、藤本委員は都合によりご欠席されたため、別途ご意見をいただきました(顔写真には第11回(2011年11月)のものを使用)。ご所属は2012年11月時点で記載しています。なお、藤本委員は2013年3月31日をもって九州電力環境顧問会委員をご退任されています。

[ご意見の概要と対応方針]

ご意見の概要	対応方針
<p>【原子力の安全対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶対に安全な機械・装置は無く、致命的な事故を如何に防ぐかが重要であり、原子力に対してもこの考え方で対応すべきではないか。 国益や地球温暖化対策等の総合的な観点からも、原子力の安全確保を着実に進めていってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 原子力発電所の安全上重要な機器についても、故障することを考慮し、複数台設置するなど幾重もの安全対策を取ることが国の指針で定められています。原子力発電所の建設等の際には、この指針に基づいた適切な対応を行い、安全が確保されていることを国が安全審査において確認することになっています。 原子力発電は、安全の確保を大前提として、エネルギーセキュリティや地球温暖化対策の面から今後も重要な電源であることに変わりはないものと考えており、「福島のような事故は絶対に起こさない」という固い決意のもと安全対策を実施してきました。現在、原子力規制委員会による再稼働に向けた安全審査が行われているところです。 原子力発電所における安全対策に関する情報については、当社CSR報告書・CSRダイジェスト(http://www.kyuden.co.jp/csr_report_index)、当社ホームページ(http://www.kyuden.co.jp/)やパンフレット(http://www.kyuden.co.jp/company_pamphlet_book_nuclear_index)で詳しく紹介しています。

用語集を
ご覧ください

- 九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ
- 地球温暖化
- エネルギーセキュリティ
- CSR (企業の社会的責任)

ご意見の概要	対応方針
<p>【自然放射線に対する理解促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般の人の多くは、放射線が原子力発電所からしか発生しないと誤解している恐れがあるため、自然界に存在している放射線に対する理解促進を図るべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある放射線や日常生活で受ける放射線他を、社員が社外の皆さまに説明する際のツールとして、2013年4月に、パンフレット「わたしたちの環境とくらしのために 知っておきたい放射線・放射能」を作成しています（お問い合わせ先：地域共生本部 エネルギー広報グループ 電話092-761-3031（代））。また、電気事業連合会のホームページでも、「放射能と放射線」や「日常生活と放射線」など、放射線に関連する情報を紹介しています（http://www.fepc.or.jp/nuclear/houshasen/index.html）。
<p>【環境負荷増大に対する説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子力利用率が大きく低下する中、CO₂排出原単位の悪化は、もはや電力会社の努力だけではカバーできない状況。その背景や状況等についてはレポート等を通じて積極的に説明し、環境負荷が増大していることに対する社会の認識を高めていくべき。 	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災以降は、原子力発電所の停止による火力発電量の増大により、2012年度のCO₂排出量は、大幅な増加となりました。本レポートでは、その背景や取組状況を詳しく紹介しています（P11）。
<p>【再生可能エネルギーに関する説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 風力・太陽光については、設備容量（kW）ではなく利用率（kWh）での評価が必要であり、それらの課題についてもきちんとして説明していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 本レポートにおいても、引き続き風力・太陽光の導入にあたっての課題を記載しています（P14）。また、当社ホームページ（http://www.kyuden.co.jp/）では、風力・太陽光発電は、日照時間など自然状況により、その出力が大きく変動する旨をご理解いただくために、発電状況のリアルタイムデータを公開しています。
<p>【省エネ・省資源活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 九州電力のオフィスでの電力使用量の削減実績については、消費者や他企業の参考となり得るので、具体的な取組内容を積極的に紹介すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 本レポートでは、当社事務所におけるオフィス電力量の削減実績と節電・省エネへの取組状況を記載するとともに、社員の家庭における取組みについても記載しています（P17～19）。
<p>【生物多様性への取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境アクションレポートにおける生物多様性に関する記載が不十分。九州電力が生物多様性保全のために地域社会と協働で取り組めることは多いと思うので、今後もより充実した取組みを期待している。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動の多くは生物多様性への取組みに関係していることから、本レポートでは、当社の取組みを「電気事業における生物多様性行動指針」との関係で整理し紹介しています（P43～44）。今後も、2012年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略2012-2020」の趣旨を尊重しつつ、生物多様性の保全と持続可能な利用への取組みを継続していきます。
<p>【環境アクションレポート】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境アクションレポートには、読者に知ってもらいたいことを分かりやすく伝える工夫が必要。その上では、読者が何を知りたいのかを分析する必要はある。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度の環境アクションレポートでは、読者アンケートにおいて、「新たに記載すべき内容」や「不要と思われる内容」についてお聴きしましたが、環境に関する特段のご意見はありませんでした。電気料金制度や経営状況などの項目を記載すべきとの声を頂きましたが、これらについては、料金制度や経営状況については、当社ホームページ（http://www.kyuden.co.jp/）やCSR報告書（http://www.kyuden.co.jp/csr_report_index）等で詳しく紹介しています。引き続き、読者アンケート等を通じて、当社の環境活動に対するステークホルダーの皆さまの声やニーズの把握に努めていきます。
<p>【環境活動方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境活動方針（2012レポート8ページ）について、「社会との協調」と「地域環境の保全」を、地域への対応関連として一つにまとめ、これに再生可能エネルギーや節電への取組み等を含めてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動方針において、「社会との協調」は、主に地域の皆さまとの協働による環境活動を、「地域環境の保全」は当社設備における環境調和・保全対策等を対象としてそれぞれ整理しており、再生可能エネルギーや節電への取組みは低炭素社会に向けた取組みとして「地球環境問題への取組み」に含めています。

用語集を
ご覧ください

- 放射線
- 放射能
- 原子力利用率
- 再生可能エネルギー
- 生物多様性
- ステークホルダー
- 低炭素社会
- 地球環境問題

環境アクションレポートの読者アンケート

2012年9月に発行した「2012九州電力環境アクションレポート」の読者アンケートを通じて、九州電力の環境活動のあり方などについて、680名の皆さまから貴重なご意見をいただきました（2013年3月末現在）。ご協力いただき誠にありがとうございました。

2012年度は、レポートのわかりやすさ、当社の環境への取組みに対する評価が、ともに2011年度から改善したものの、2010年度以前の水準よりは低い結果となりました。いただいたご意見については、今後のレポートや環境への取組みに適切に反映し、お客さまにしっかりと向き合う会社を目指します。

九州電力の環境への取組みについて、ご関心を持たれた項目と、その理由やご意見

(n=680)

ご回答が多かった項目(上位5項目)	選択数			主な理由・ご意見
	最も関心あり	関心あり	合計	
1 安全の確保を前提とした原子力発電の活用	214	109	323	<ul style="list-style-type: none"> 安定した安価な電力供給に原子力発電は必要と考えるため。 原子力発電に関して不安を感じているため。
2 再生可能エネルギーの積極的な開発・導入	139	177	316	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーに大いに期待しています。 今後の再生可能エネルギーの展望と取組みをできるだけ詳しく公開してほしいから。
3 お客さまの節電・省エネにつながる取組み	55	161	216	<ul style="list-style-type: none"> 節電は今後の大きな課題であると思うので。 自分の生活に一番身近なことなので。
4 九州ふるさと森づくり	41	134	175	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと森づくりは環境保全に必要な不可欠なものであり、より積極的に取り組んでほしい。 地域貢献が必要と考えるから。
5 火力発電所の熱効率の維持・向上／送配電ロスの低減	15	106	121	<ul style="list-style-type: none"> 火力発電所に頑張ってほしい。 ロスを減らす技術力に感心した。

(注) 最も関心ありは1つ、関心ありは4つまで選択可能。

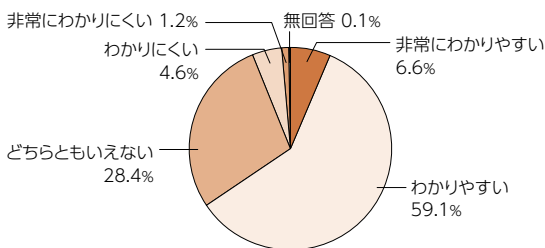
用語集を
ご覧ください

- 再生可能エネルギー
- 熱効率
- 送配電ロス

【2012九州電力環境アクションレポート アンケート結果】

レポートのわかりやすさ

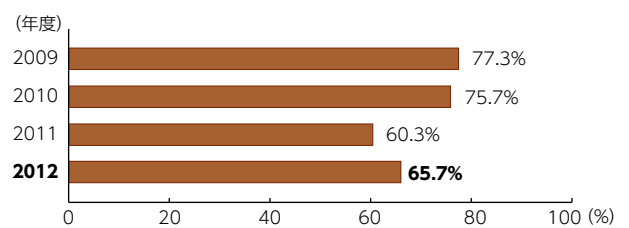
(n=680)



【ご意見の経年変化】

レポートのわかりやすさ

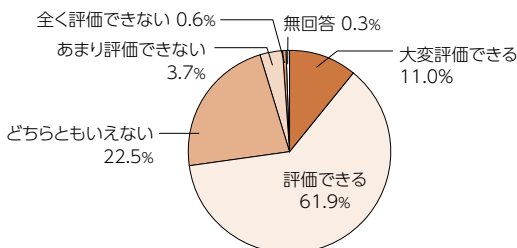
(n=680)



(注) 「非常にわかりやすい」、「わかりやすい」の回答割合。

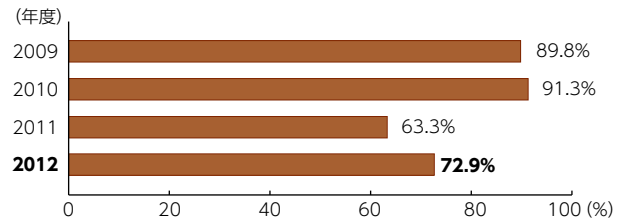
当社の環境への取組みに対する評価

(n=680)



当社の環境への取組みに対する評価

(n=680)



(注) 「大変評価できる」、「評価できる」の回答割合。

エコ・マザー活動における保護者アンケート

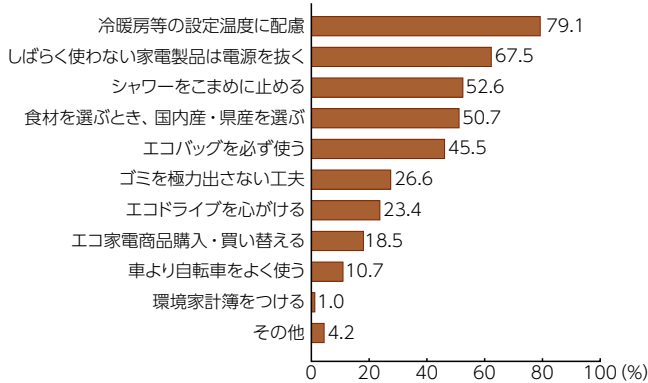
保護者の方々を対象に、エコ・マザー活動 (P33 参照) や環境に関するアンケートを実施しています。アンケートでいただいた貴重なご意見については、エコ・マザー活動をはじめ、当社の環境活動に活かしていきます。

(配布数：13,790、回答数：5,078 [回答率：36.8%])

環境への取組み

(複数回答可)

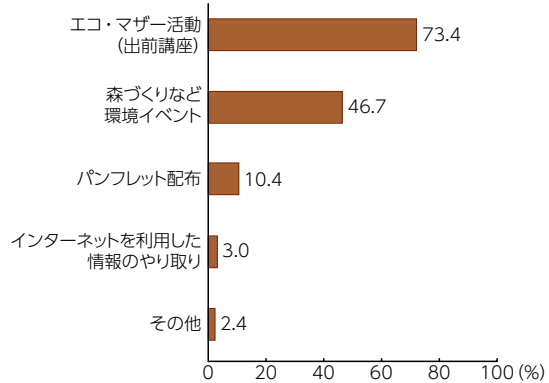
Q：今、ご家庭で行っている環境に配慮した暮らし方を挙げてください



環境教育

(複数回答可)

Q：お子さまの環境教育充実のためには、どのような活動が効果的だと思いますか



環境に関するお問い合わせ等への対応

環境に関する主なお問い合わせ内容と対応 (2012年度)

項目	件数	主な内容	対応の概要
ご意見・ご要望	6	当社の節電への取組みの徹底について	当社の節電への取組状況をご説明し、今後も取組みを徹底していくことをお伝えした。
ご質問他	13	当社の販売電力量あたりのCO ₂ 排出量について	算出方法及び当社の販売電力量あたりのCO ₂ 排出量実績についてご回答。
		当社の環境活動の総支出額 (投資額+費用額) について	当社の環境活動の支出額について、地球環境保全、環境活動の管理など項目ごとにご回答。
計	19	—	—

社外評価

社外評価

評価名	主催者	実施時期	九州電力の評価
第16回「企業の環境経営度」調査	日本経済新聞社	2012年9～11月	9位 / 13社 (電力・ガス部門)

社外表彰

表彰名	対象	実施団体	受賞年月
森鷗外旧居の清掃ボランティアに対する感謝状	北九州支社	北九州森鷗外記念会	2012年6月
エネルギー管理功績者表彰	九州経済産業局長表彰 八丁原発電所所員	(一財) 省エネルギーセンター九州支部・九州地方電力利用効率化協議会	2013年2月
省エネ推進功労者表彰	(一財) 省エネルギーセンター九州支部長表彰 新小倉発電所所員・新大分発電所所員・八丁原発電所所員・新種子島発電所所員		2013年2月
エコドライブコンテスト優秀賞	大分お客さまセンター 佐伯営業所	大分県	2013年2月
おおいた景観モデル賞	大分きれい100選事業 旧上野変電所建屋	大分県大分市	2013年3月
「大町ボタ山わんぱく公園」開園式での感謝状	佐賀お客さまセンター 武雄営業所	佐賀県大町町	2013年3月

用語集をご覧ください

- エコドライブ
- 環境家計簿
- 九州地方電力利用効率化協議会